

表1 令和4年度 センサーカメラ設置箇所

調査地点	行政区・地点名	前年度からの設置状況 ¹⁾	国有林名	林小班名	緯度	経度	標高(m)	遺産地域からの距離	設置箇所の林齢・周囲の環境・設置状況等	設置日	撤去日	稼働日数	設置状況		
													方向	高さ(m)	奥行(m)
1	八峰町 小入川林道①	継続	八森山	159 へ1	40° 24′ 32.84″	139° 58′ 56.96″	47	緩衝から6.5km	56年生の広葉樹林で、小入川と右岸支流との合流点付近に位置する。小入川沿いの林道に向けて設置。	5月24日	12月12日	203	S	1.2	4.5
2	八峰町 小入川林道②	継続	八森山	159 い	40° 24′ 10.51″	139° 58′ 44.46″	23	緩衝から7.0km	108年生の広葉樹林で、建造物跡地の民有地に隣接する。舗装路に続く作業道脇に設置。	4月28日	12月12日	230	W	1.2	2.5
3	八峰町 小入川わな上	継続	八森山	159 は2	40° 24′ 13.79″	139° 58′ 53.94″	62	緩衝から7.0km	72年生のスギ林で、林内にはニホンジカ捕獲用のわなに至る作業道が作設されている。2本の作業道の合流地点付近に向けて設置。	4月28日	12月12日	230	NNE	1.1	2.5
4	八峰町 小入川林道③	移設	八森山	159 め1	40° 23′ 40.78″	139° 59′ 15.29″	50	緩衝から7.0km	スギ林に挟まれた広葉樹林で、小入川沿いの林道に林道と沢が写るよう設置	6月29日	12月12日	167	N	1.1	2.0
5	八峰町 日蔭沢林道①	継続	平沢	160 た	40° 24′ 03.54″	139° 59′ 28.04″	152	緩衝から7.0km	81年生の広葉樹林で、蔓に被覆された荒廃地や草地に隣接する。岩の崖地に作設された林道の狭窄部に向けて設置。	5月24日	12月12日	203	N	1.2	2.5
6	八峰町 日蔭沢林道②	継続	平沢	161 い1	40° 23′ 59.11″	139° 59′ 25.54″	99	緩衝から7.0km	平沢沿いに植えられた62年生のスギ林で、沢沿いに作設された林道に向けて設置。	5月24日	12月12日	203	NW	1.2	3.5
7	八峰町 ワザ沢	継続	平沢	161 る4	40° 23′ 54.99″	139° 59′ 25.58″	118	緩衝から7.0km	45年生の広葉樹林で、沢沿いに草本類の下層植生が発達する。日蔭沢林道から沢沿い付けられた歩道脇に設置。	5月24日	12月12日	203	E	1.1	2.0
8	八峰町 中の又林道②	移設	真瀬沢	168 い	40° 25′ 33.13″	140° 3′ 3.10″	121	緩衝から4km	中の又沢沿いの林道で、林道から沢へ下りていく歩道の起点に設置	6月9日	12月12日	187	SE	1.1	2.0
9	八峰町 上山内沢	継続	八森山	163 い1	40° 23′ 59.65″	140° 01′ 11.08″	82	緩衝から6.0km	地点8に続く歩道沿いで、作業道終点の広場から歩道に数m入った場所に設置。	5月24日	12月12日	203	NNW	1.1	2.0
10	八峰町 中の又林道①	継続	真瀬沢	173 い	40° 25′ 09.93″	140° 02′ 48.47″	121	緩衝から4km	89年生のスギ林で、三ノ又林道分岐点の広場より約50m奥の地点の林道脇に設置。	5月24日	12月12日	203	SSE	1.2	2.5
11	能代市 小滝林道	継続	岳	1002 お	40° 19′ 13.34″	140° 11′ 19.49″	200	緩衝から5km	67年生のスギ林で、林道を挟んだ谷側には121年生の広葉樹林が広がる。作業道入口付近から林道に向けて設置。	5月26日	11月29日	189	SSW	1.1	4.0
12	藤里町 内川作業道②	継続	鹿瀬内沢	1033 わ13	40° 22′ 01.15″	140° 14′ 57.47″	222	緩衝から4.0km	96年生の広葉樹林で、周辺には33～34年生のスギ林が広がる。林道から内川に下る作業道入口付近に設置。	5月26日	11月21日	189	NNW	1.2	2.5
13	藤里町 清五郎沢	継続	鹿瀬内沢	1034 そ	40° 21′ 30.15″	140° 15′ 13.70″	200	緩衝から4.5km	52年生のスギ林で、民有地のスギ幼齢林に隣接する。林道から開設された作業道入口付近に設置。	4月28日	11月21日	218	NNE	1.0	2.5
14	藤里町 間伐指標林	継続	鹿瀬内沢	1036 た	40° 20′ 44.86″	140° 15′ 03.78″	173	緩衝から5.0km	69年生の間伐の行き届いたスギ林で、間伐に使われた作業道沿いに設置。	4月27日	11月21日	219	NNE	1.0	2.5
15	藤里町 素波里園地	継続	鹿瀬内沢	1036 わ	40° 20′ 28.24″	140° 15′ 02.01″	175	緩衝から5.5km	68年生のスギ林で、素波里園地の駐車場に隣接する。駐車場下から小沢沿いに開設された作業道脇に設置。	4月27日	11月21日	219	NNE	1.1	2.0
16	藤里町 田苗代湿原	継続	藤琴沢	1136 イ	40° 25′ 17.44″	140° 14′ 56.13″	782	緩衝から4.5km	田苗代湿原の第二湿原から第三湿原に至る途中の林内に、木道に向けて設置。	5月23日	11月7日	192	NNW	0.9	2.0
17	藤里町 東又林道	継続	藤琴沢	1135 た	40° 25′ 20.75″	140° 16′ 20.88″	557	緩衝から6.0km	158年生のブナ林で、岳岱自然観察教育林に隣接する。岳岱に至る舗装路から付けられた東又林道起点付近に設置。	5月12日	11月7日	203	NNE	0.9	2.5
18	藤里町 岳岱自然観察教育林内	移設	藤琴沢	1135 ち	40° 25′ 21.27″	140° 16′ 14.34″	528	緩衝から6.0km	岳岱自然観察教育林内で、倒木の付近の明るくなった箇所に設置。	5月25日	11月7日	190	W	1.0	3.0
19	藤里町 真名沢林道	継続	藤琴沢	1140 か	40° 24′ 38.80″	140° 16′ 47.97″	400	緩衝から6.5km	62年生のスギ林で、小班沿いに舗装された車道が伸びる。林道脇の作業道入口付近に設置。	5月12日	11月7日	203	NNW	1.1	3.0
20	藤里町 カタリ山林道	継続	藤琴沢	1140 と	40° 24′ 23.52″	140° 17′ 45.87″	313	緩衝から7.5km	158年生のブナ林で、くるみ台森林スポーツ林の小班と隣接する。林道がカタリ沢に向かってカーブする辺りに設置。	5月12日	11月7日	203	N	1.2	2.0
21	藤里町 白石沢	継続	藤琴沢	1147 な	40° 24′ 33.39″	140° 18′ 56.06″	308	緩衝から8.5km	68年生のスギ林で、小班沿いに藤琴川支流のニゴリ沢が流れる。沢沿いに付けられた作業道脇に設置。	6月1日	11月7日	183	N	1.2	2.5
22	藤里町 桧原沢林道	継続	藤琴沢	1141 ほ	40° 24′ 30.51″	140° 18′ 38.67″	299	緩衝から8.5km	51年生のスギ林で、調査地点28と藤琴川をはさんだ対岸に位置する。藤琴川にかかる橋を渡った先の林道脇に設置。	6月1日	11月7日	183	NE	1.1	2.0
23	藤里町 一通沢林道	継続	藤琴沢	1132 ほ	40° 23′ 45.71″	140° 17′ 36.58″	295	緩衝から7.0km	68年生のスギ林で、周囲には太良峡から続く天然秋田杉林が広がる。沢沿いに作設された林道脇に設置。	5月12日	11月7日	203	NNW	0.9	2.5
24	藤里町 逆又沢	継続	鹿瀬内沢	1023 た1	40° 23′ 10.27″	140° 14′ 11.78″	491	緩衝から2.0km	52年生のスギ林で、樺岱林道入口付近に位置する。粕毛林道から開設された作業道入口付近に設置。	8月24日	11月21日	90	SSW	1.4	2.5
25	藤里町 雨池	継続	鹿瀬内沢	1026 り	40° 22′ 32.69″	140° 14′ 42.83″	261	緩衝から3.0km	50年生のスギ林で、粕毛林道を挟んだ向いに池がある。林道から開設された作業道沿いに設置。	8月24日	11月21日	90	NE	1.2	2.0
26	藤里町 内川作業道①	継続	鹿瀬内沢	1033 い	40° 22′ 24.37″	140° 14′ 55.11″	215	緩衝から3.5km	61年生のスギ林で、林内に小沢があり下層植生が発達する。粕毛林道脇の作業道入口付近に設置。	8月24日	11月21日	90	N	1.1	2.0

1) 前年度と同地点に設置した箇所を「継続」、移動した箇所を「移設」と表記。